

「柏の葉スマートシティ」の街づくりが 「The MIPIM Awards 2017」の「BEST FUTURA MEGA PROJECT」を受賞

このたび、三井不動産株式会社が進めるスマートシティ戦略のフラッグシッププロジェクト「柏の葉スマートシティ」(千葉県柏市)の街づくりが、MIPIM^(※)が表彰する「The MIPIM Awards 2017」の「Futura Mega Project」(将来的な大規模開発プロジェクト)部門で最優秀賞を受賞いたしましたので、お知らせいたします。

MIPIM アワードは、世界の不動産業界において最も権威のある賞の一つであり、毎年さまざまなカテゴリーの中で、革新性や偉業を成し遂げた優れたプロジェクトが表彰されます。

(※)MIPIM (不動産プロフェッショナル国際マーケット会議) は、世界中から不動産・建築関係者が集うイベントで、MIPIM AWARDS では不動産及び建築的観点から価値の高いプロジェクトが毎年表彰されています。

<「柏の葉スマートシティ」について>

「柏の葉スマートシティ」は、2005年から当社が千葉県柏市のつくばエクスプレス「柏の葉キャンパス」駅周辺において、公・民・学の連携のもと「環境共生」「健康長寿」「新産業創造」の実現を目指し、開発を行なっている課題解決型の街づくり事業です。

今回の「MIPIM Awards 2017」の「Futura Mega Project」部門では、将来的な街づくりの可能性と環境配慮型の都市の実現、また地域に根付くコミュニティの形成に寄与するプロジェクトとして表彰されました。

柏の葉スマートシティでは、今後も国際学術研究都市・次世代環境都市の実現を目指し、その取り組みを推進してまいります。



「柏の葉スマートシティ」全体外観 (柏の葉キャンパス駅周辺)

(ご参考)

～主な評価ポイント～「柏の葉イノベーションキャンパス」と「LEED-ND」について

< 柏の葉の次期開発エリア「柏の葉イノベーションキャンパス」 >

柏の葉エリアでは、千葉県・柏市・千葉大学・東京大学・UR都市機構・三井不動産が共同策定した「柏の葉国際キャンパスタウン構想」に基づき、国際学術研究都市・次世代環境都市を目指す街づくりが進められています。

周辺エリアには、東京大学、千葉大学、国の研究機関並びにベンチャー企業を支援するインキュベーション施設が多数立地しており、「柏の葉国際キャンパスタウン構想」では、これらの集積を生かした国際学術研究都市を目指すことが街づくりの目標に据えられています。同構想では、先行して開発が進んでいる駅前街区に隣接する北側エリア一帯を複合用途型産業創出地区「柏の葉イノベーションキャンパス」と位置づけ、住むだけでなく「働く場づくり」によって職住が近接し、街の賑わいを生む多機能コンパクトな街づくりを進めています。

< 国際的な環境認証制度「LEED-ND プラチナ認証」の取得 >

2016年11月には「柏の葉スマートシティ」での「公・民・学連携による先進的な街づくり」や「新築建物等に関わる一定レベルの環境性能基準の設定」等が評価され、国際的な環境認証制度「LEED-ND（Neighborhood Development：近隣開発、街づくり）」において最高ランクの「プラチナ認証」を日本で初めて取得しています。

■「柏の葉キャンパス」位置図



■現在の「柏の葉スマートシティ」(航空写真・西側より現地方向を臨む)



■ 柏の葉イノベーションキャンパスの将来構想図（北側より現地方向を臨む）



■ 関連ウェブサイト（URL）

柏の葉スマートシティ公式サイト

<http://www.kashiwanoha-smartcity.com/>

MIPIM 公式サイト（受賞者・施設等）

<http://www.mipimawards.com/mipimawards2017/en/page/winners-2017>

<三井不動産の2020年に向けたスローガン>

**BE THE
CHANGE**

さあ、街から世界を変えよう。

一人ひとりが変化そのものになろうという意味の「BE THE CHANGE」のロゴは、世界を変える「風」をモチーフにデザインされました。三井不動産のコーポレートカラーの二色で塗り分けられたエレメントは、「風に乗って飛び立つ鳥」をイメージしています。2020年とその先に向けて「人が変われば、世界は変わる」という思いから、掲げたスローガンです。

以上